

『長年ご使用のジュースミキサーの点検を！』
●ご使用前に必ず電源コードに傷などがないか、カッターに欠けがないか、ミキサーボトルにヒビや欠けがないかお確かめください。

〈無料修理規定〉

お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき、お買い上げ販売店が無料修理いたしますので商品と本保証書をご持参ご提示の上、お買い上げ販売店にご依頼ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - ① 使用上の誤り、改造や不当な修理による故障または損傷。
 - ② お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
 - ③ 火災、地震、水害、落雷などの天災ならびに公害や異常電圧などの外部要因による故障または損傷。
 - ④ 業務用としての使用、車両、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
 - ⑤ 本書の提示がない場合。
 - ⑥ 本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
2. ご転居の場合は事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
3. ご贈答品などで本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理を依頼されることができない場合は、「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

●修理メモ

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについて不明な場合は、お買い上げ販売店または「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間にについて詳しくは「アフターサービスについて」の項をご覧ください。
- 当製品の保証書に記入いただいたお客様の個人情報は、修理・交換品の発送のみに使用し、それ以外の目的で使用したり、第三者に提供する事は一切ございません。

保証書				
品名		形名	保証対象	持込修理
ジュースミキサー		TMD1000E8	本体	
保証期間 お買い上げ年月日より 1年間		★お買い上げ年月日	年 月 日	
★ お客様	ご芳名 様	★ 販 売 店	住所・店名 電話	
	ご住所(〒)	電話		
お電話				

株式会社 **テスコム**
www.tescom-japan.co.jp

本社/〒141-0031 東京都品川区西五反田5-5-7
工場/〒390-0821 長野県松本市筑摩4-1-20

ジュースミキサー TMD1000E8

1241-1

TESCOM

一般家庭用

ジュースミキサー

形名：TMD1000E8

もくじ

安全上のご注意 1~3
各部のなまえと
はたらき 4



組み立て・分解・収納 5
使いかた 6
ジュースの作りかた 7



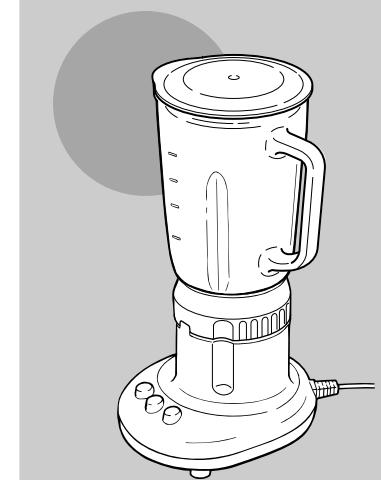
お手入れのしかた 8



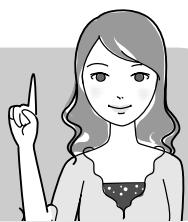
故障かな?と思ったら 9



仕様 9
アフターサービスについて 10
保証書 裏表紙



安全上のご注意



安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。
- 注意事項は次のように区分しています。

⚠ 警告

誤った扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠ 注意

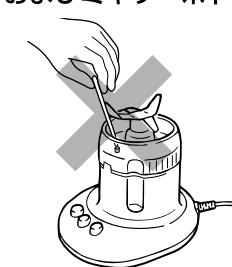
誤った扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

⚠ 警告

禁止 動作中にフタやミキサー部品の取り付け、取り外しはしない。
けがをする恐れがあります。

禁止 安全スイッチや安全スイッチピンを直接、指や棒などボトル台およびミキサー部品以外のもので絶対に押さない。

けがをする恐れがあります。



禁止 ミキサー部品の中に指・スプーン・箸など調理材料以外のものは入れない。
けがをする恐れがあります。



禁止 フタを取り外した状態で動作させない。
けがをする恐れがあります。



絵表示の例



記号は、「してはいけないこと」の内容をお知らせするものです。



(左図の場合は分解禁止)



記号は、「しなければならないこと(強制)」の内容をお知らせするものです。



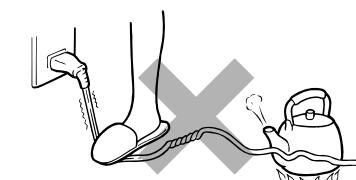
(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)



電源コードは下記のように扱わない。

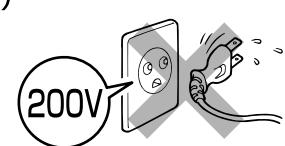
- 無理に曲げない
- ねじらない
- 引っ張らない
- 重い物を乗せない
- 熱い物に近付けない

電源コードが傷む恐れがあります。



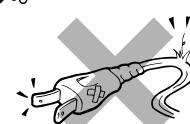
交流100V以外で使わない。
(日本国内専用)

発火する恐れがあります。



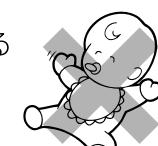
電源コードや電源プラグが傷んだ時は使わない。差し込みのゆるいコンセントは使わない。

発火・感電の恐れがあります。



子供だけで使わせない。
幼児の手の届く所で使わない。

子供や幼児がけがをする恐れがあります。



梱包のポリ袋は乳幼児の手が届く場所に置かない。

頭からかぶるなどすると口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

安全上のご注意

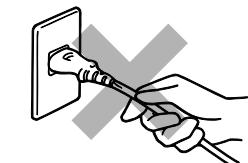
△ 注意

必ず守る

電源スイッチの「

必ず守る

コンセントから電源プラグを抜く時は、電源プラグを持って抜く。
電源プラグを傷める恐れがあります。



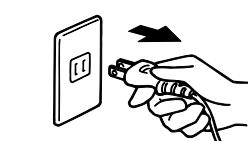
禁 止

ねじれが戻らなくなった電源コードは危険なため、使わない。



電源プラグを抜く

使用後や、フタ・ミキサーボトルの取り付け・取り外し及び、お手入れする時は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いておく。
けがをする恐れがあります。



禁 止

カッターは鋭利なので直接手で触れない。
けがをする恐れがあります。



動作中に移動させない。
けがをする恐れがあります。



不安定な所では使わない。
けがをする恐れがあります。



40°C以上の材料は
ミキサーボトルに入れない。
ミキサーボトルが割れ
けがをする恐れがあります。



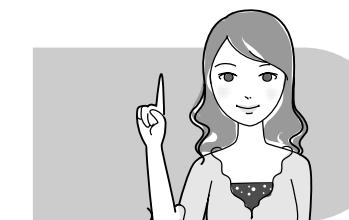
材料が多くすぎたり、その他の
原因で動作が止まった時は、
そのままの状態で使わない。
本製品が破損する
恐れがあります。



空回ししない。最少量より
少ない材料で使わない。
本製品が破損する
恐れがあります。

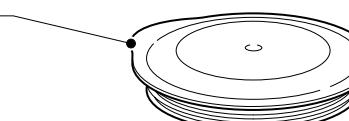


調理以外の目的では使わない。
本製品が破損する恐れがあります。

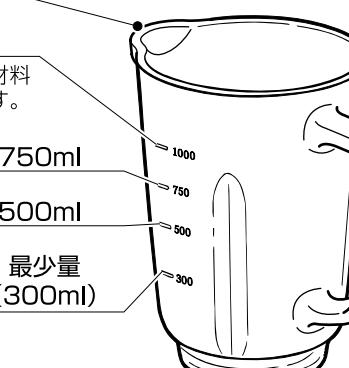


各部のなまえとはたらき

フタ



ミキサーボトル



目盛の見かた

目盛を確認する時は、ミキサー
ボトルの取っ手を右側にして確認してください。

パッキン

あらかじめボトル台に取り付けられています。

カッター

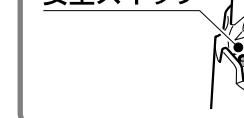
ボトル台

取り付けガイド

組み立てる時、ボトル台と本体の
取り付けガイドのマークを合わせます。

安全スイッチ

安全スイッチ



電源スイッチ

中央の「入」を押すと動作し、
左の「@」を押すと止まります。

フラッシュスイッチ

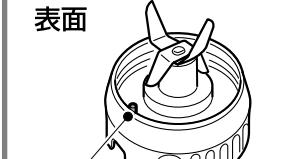
微妙なかくはんに便利です。
押している間だけカッターが
回転します。

本体

リセットボタン

材料の入れすぎなどで、安全装
置が働いて動作しなくなった時
に押します。(9ページ参照)

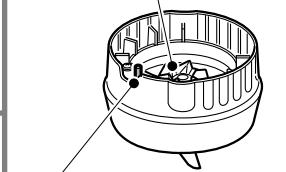
安全スイッチピン



安全スイッチピン

パッキンを取り付け、ミキサー
ボトルを取り付けると、裏面に
押し出された状態になります。
安全スイッチピンのまわりに食
材を詰まらせないでください。
(安全スイッチが正常に動作し
なくなります。)

裏面 ゴムカプラー



安全スイッチピン

ミキサーボトルを取り付け本
体にのせると、本体の安全ス
イッチを押します。

電源コード

電源プラグ

本体底面

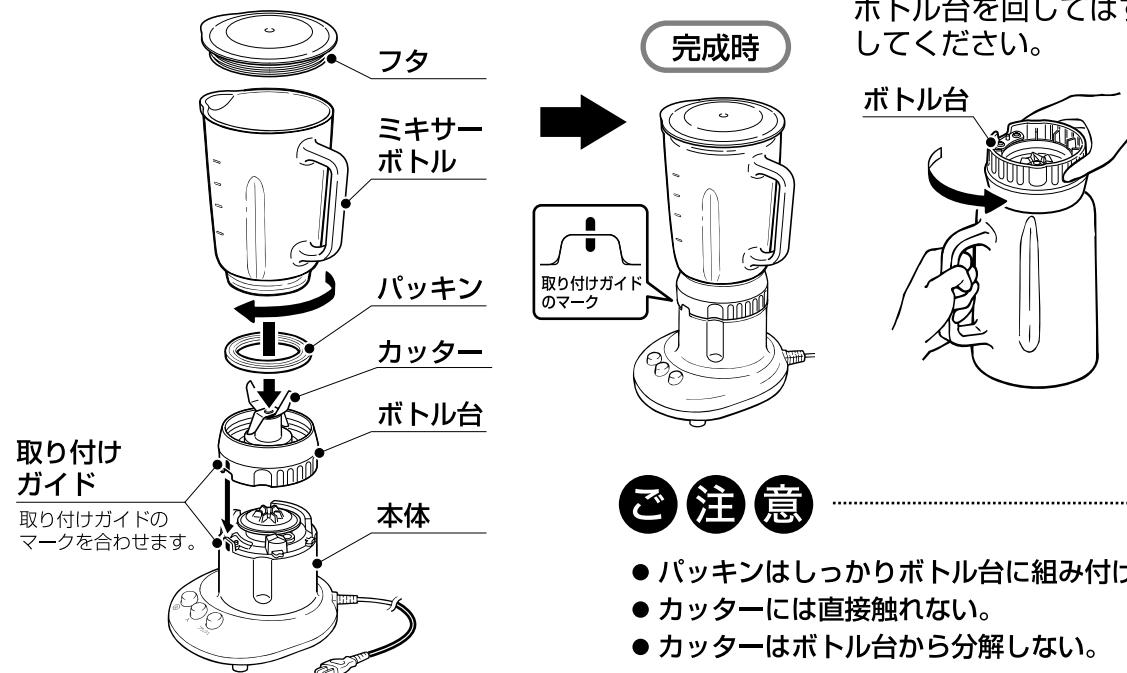
リセットボタン

組み立て・分解・収納



組み立て・分解

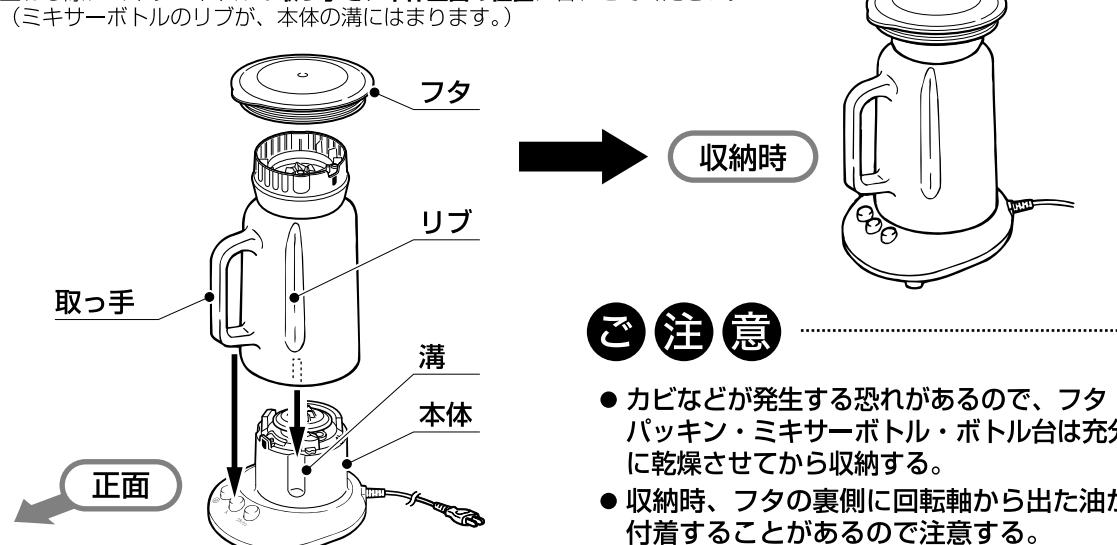
組み立ては、下図の順番に重ねてください。



収 納

収納の際は、下図のように重ねると、コンパクトに収納できます。

- 重ねる際、ミキサー部の取っ手を、本体正面の位置に合わせてください。
(ミキサー部のリブが、本体の溝にはまります。)



使いかた



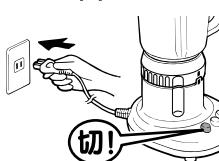
基本的な使いかた

1 ミキサー部に材料を入れる。

- 材料は2cm角位の大きさにします。
- 必ず水分を材料が浸るくらい入れてください。
- 角氷は最大6個までです。
- ミキサー部の最大量を超えて材料を入れないでください。あふれます。



2 フタをし、電源スイッチが「切」になっていることを確認してから、取り付けガイドのマークが合うように本体にのせ、電源プラグをコンセントに差し込む。



1 ボトルに角氷を入れる。

- 必ず家庭用製氷皿の角氷を使ってください。
(角氷10個まで)



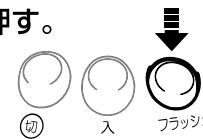
2 フタをし、電源スイッチが「切」になっていることを確認してから、取り付けガイドのマークが合うように本体にのせ、電源プラグをコンセントに差し込む。

ご 注意

- 40°C以上の材料は入れない。
- 空回ししない。最少量より少ない材料で使わない。
- 材料が多い場合は、回数を分けて調理する。
- 電源スイッチの「切」を確かめてから電源プラグをコンセントに差し込む。
- ボトル台・パッキン・ミキサー部が確実に組み立てられていないと、安全スイッチが押されず、動作しないので注意する。
- 組み立てたミキサー部を本体にのせる時は、取り付けガイドのマークを合わせる。

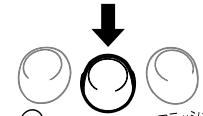
3 フタを手でおさえてフラッシュスイッチを何度か押す。

- フタを押さないと材料が飛び出す恐れがあります。

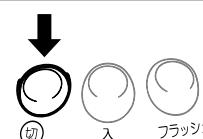


4 電源スイッチを入れる。

- 定格時間を守ってください。
- 途中で材料を足す場合は、必ず電源スイッチを切つてから足し、再度電源スイッチを入れてください。



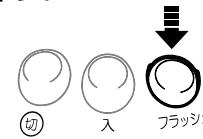
5 お好みの状態になったら、電源スイッチを切る。



氷の碎きかた

3 フタを手でおさえてフラッシュスイッチを何度か押す。

- フタを押さないと材料が飛び出す恐れがあります。
- 氷を取り出す時は、さばいなどを使うと取り出しやすいです。





ジュースの作りかた

材料の入れかた

- 材料をミキサーボトルに入れる際は、水分を最初に入れ、水分の多い材料から水分の少ない材料の順番で入れてください。
- 材料は2cm角の大きさにしてください。
- にんじんなど硬いものは2~3mmにうすくスライスしてください。材料が大きいと固体物が残る場合があります。
- 角氷は家庭用製氷皿のもので6個までにしてください。
- ミキサーボトルの最大量を超えて材料を入れないでください。あふれます。

ご注意

- 食材以外には使わない。
- 肉や魚介類は使わない。
- 40°C以上の材料は入れない。
- 氷を碎く時以外は必ず水分を入れる。
- 空回ししない。最少量より少ない材料で使わない。
- フードプロセッサーではないので、ハンバーグやギョーザのタネ作りなどには使わない。



ハンバーグ



ギョーザ

- ジュースのできあがり最大量は1000mlです。入れ過ぎるとフタがはずれてミキサーボトルからあふれる恐れがあります。

バナナミルク

材料 (3~4人分)

バナナ	140g
卵 黄	2個
牛 乳	400ml
ハチミツ	大さじ1

作りかた

1. フラッシュスイッチで5回。
2. 約30秒連続運転。

グリーンジュース

材料 (3~4人分)

グレープフルーツ	300g
小松菜	50g (2~3cmに刻む。根元以外の茎・葉全部)
ハチミツ	大さじ2
ミネラルウォーター	200ml

作りかた

1. フラッシュスイッチで5回。
2. 約1分連続運転。

いちごのスムージー

材料 (3~4人分)

冷凍いちご	150g
牛 乳	300ml
ハチミツ	大さじ2

※スムージーは負荷が大きいので、最大線までの分量は入れない。上記の量より多く作る場合は、回数を分けてください。

作りかた

1. フラッシュスイッチで5回。
2. 約20秒連続運転。



お手入れのしかた

必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてお手入れをしてください。

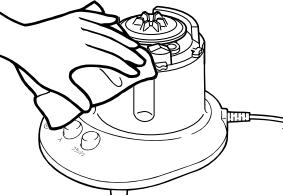
ミキサーボトル

- ①ぬるま湯を1/3位まで入れ、台所用洗剤を数滴加えて動作させます。
- ②動作後、ミキサーボトルをボトル台からはずし、充分に水洗いをします。
- ③水切りして、水気を拭き取り、充分に乾燥させます。



本体

やわらかい布を「石けん水」や「水で薄めた中性洗剤」に浸し、よくしぼってからよごれなどを拭き取ります。



ボトル台裏面のゴムカプラーは、直接水をかけたり、つけ置き洗いをしないでください。

カッター・ボトル台

- カッター・ボトル台は、パッキンを外し、ブラシなどを使って水でよく洗い流した後、充分に乾燥させます。
- 安全スイッチピンのまわりは、こまめに掃除をしてください。





故障かな？と思ったら

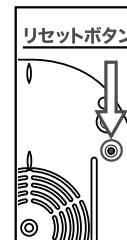
下記のことをお確かめになり、それでも調子が悪いときはただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社「お客様ご相談窓口」にご相談ください。
(10ページ参照)

こんなときは	考えられる原因	こう処置してください
振動が大きい。 カッターの回転が遅い。 カッターが回らない。	●材料の切り方が大きすぎる。 ●材料の量が多くすぎる。 ●氷がはさまっている。 ●安全装置が働いた。	●材料を小さく切りなおす。 ●材料の量を減らす。 ●はさまった氷を取り除く。 ●リセットボタンを押す。 (下記参照)
電源が入らない。	●安全スイッチが押されていない。 ●電源プラグが抜けている。	●ボトル台・パッキン・ミキサー ボトルを正しく組み立てる。 ●電源プラグをコンセントに差し 込む。
水がもれる。	●ミキサーとボトル台が正し くしめつけられていないか、しめ つけが足りない。 ●パッキンが正しく取り付けられてい ない。	●確実に止まるまでしめつける。 ●もう一度分解して組み立てな おす。 ●パッキンを正しく取り付ける。
煙が出る。 コードがねじれて戻らなくなったり。		ただちに使用を中止し、「お客様ご相談窓口」に ご相談ください。

ご使用中に運転が止まった時は安全（保護）装置が働いています

本製品は、モーターに負荷がかかりすぎた場合に、自動停止する保護装置が働きます。保護装置が働いた場合は、次の手順で復帰させてください。

- ① 電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、本体からミキサーとボトル台をはずす。
- ② カッターに挟まった材料を取り除く。量が多い場合は半分に減らす。
- ③ 10秒以上たってから、本体の底面にある赤いリセットボタンを押す。
- ④ 再度ミキサーとボトル台をセットし、電源スイッチを押して動作させる。



品名	ジュースミキサー	質量	本体 約2.4kg (ミキサーとボトル台 約1.5kg)
形名	TMD1000E8	定格	
電源	AC100V 50/60Hz	定格	4分動作・2分休止の 繰り返し使用で合計15分まで
消費電力	180W	ミキサー容量	1,000ml (1L)
回転数	10,000回転/分	コード長さ	1.2m
寸法	高さ330×幅150×奥行き183 (mm)		



アフターサービスについて

1.保証書について 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

この取扱説明書には裏面に商品の保証書が付いています。保証書はお買い上げ販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

2.修理を依頼されるとき

- 保証期間中は商品に保証書を添えてお買い上げ販売店にご持参ください。保証書の記載内容にそって修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときはお買い上げ販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3.補修用性能部品の保有期間

当社では、この商品の補修用性能部品(商品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は製造打ち切り後6年としております。

4.ご使用中にふだんと変わった状態になったとき

ただちにご使用を中止し、お買い上げ販売店に点検・修理をご依頼ください。お客様ご自身での分解修理は危険です。(修理には特殊な技術が必要です。)

5.アフターサービスについてご不明の点があるとき

お買い上げ販売店にお問い合わせください。

- ご転居により、お買い上げ販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで、お買い上げ販売店のアフターサービスを受けられない場合は、下記の「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

テスコムお客様ご相談窓口

受付時間：平日 9時～17時

- 部品・修理についてのお問い合わせ

0120-343-122
フリーコール
携帯・PHS OK

- 商品・お取り扱い・その他のお問い合わせ

0120-106-018
フリーコール
携帯・PHS OK

〒390-0821 長野県松本市筑摩4-1-20

FAX 0263-25-0808

株式会社 テスコム

〒141-0031 東京都品川区西五反田5-5-7